

古事記編さんの
立役者「稗田阿礼」
と『太安万侶』の里を
結ぶウォークを、両市・
町の観光ボランティ
アガイドが企画
運営。

古事記の里 ウォーク&イベント

田原本(安万侶)～郡山(阿礼)を結ぶ

稗田阿礼を訪ねる(大和郡山市)

平成 24 年 10 月 27 日(土) 8 時 30 分～

集 合：近鉄ファミリー公園前駅下車 西へ徒歩2分の広場

コース：ファミリー公園→下ツ道→番条→平和地区公民館(昼食・イベント)

→稗田環濠・賣太神社→JR 郡山駅→箱本十三町観光案内所(16 時頃)

[8.5km]

参加者数：265 人

当日はガイドブックを片手に、ガイド同行のウォークをするもよし、フリーウォークをするもよし、イベント日以外に歩くもよし。ガイドブックにスタンプを集めると、記念品がもらえました。

下ツ道は古代の、藤原京から平城京へまっすぐのびた幹線道路。阿礼も歩いたかもしれない道をボランティアガイドさんの説明をききながら歩き、阿礼の地元稗田へ。

昼食会場兼イベント会場となった平和地区公民館では、ボランティアガイドさんたちによる古事記の概要説明や神話の語りなど、手作り感に溢れた催し。そして、賣太神社宮司藤本さんによるご講話もあり、大変勉強になりました。



太安万侶を訪ねる(田原本町)

平成 24 年 11 月 10 日(土) 9 時～

コース：笠縫駅→小杜神社→多神社→秦楽寺→陣屋跡・町民広場(昼食)

→鏡作神社→孝霊神社→黒田(法楽寺・黒田大塚古墳)→黒田駅

参加者数：364 人

近鉄笠縫駅で冊子を配布。太安万侶が祭られている多神社や古事記ゆかりの鏡作神社などを廻るコース。ポイントポイントで観光ボランティアガイドさんが説明をしてくれます。

地元の方々の尺八や琴披露や、多神社宮司のご講話などもあり、地域一帯となっておもてなしをうけました。

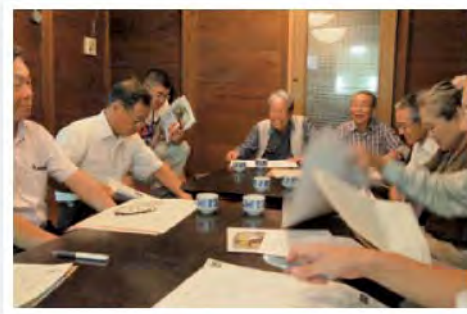


『古事語の里 ウォーク&イベント』実行委員会

両ボランティアガイドクラブの連携

普段はそれぞれの町・市で活動中の田原本町・大和郡山市の観光ボランティアクラブのみなさん。『1300年前の2人の情熱を現在の語り部達で後世に語り伝えたい』のコンセプトのもと、協同で企画運営をしていただきました。…勿論、1300年前の2人とは太安万侶と稗田阿礼。現在の語り部とはボランティアガイドさんです。

2011年春に初顔合わせ。それ以後何度も集まり、冊子制作委員会を立ち上げ、下見をし、たくさんの苦勞の結果、魅力いっぱいのウォーキングコース、ガイドブック、イベントができあがりました。まさに、大和郡山市と田原本町の行政の枠を超えた、官民一体で取り組んだ事業となりました。



冊子作成委員会

ウォーク参加者にお配りした古事記の里ガイドブック。

ウォーキングコースのマップ以外にも周辺スポットや古事記の概要・神話も掲載されていて、スタンプの台紙にもなっています。それらはすべて、ボランティアガイドさんたちの企画編集で作ったもの。参加の記念に、また参加しなくてもほしい1冊です。

企画内容を考える実行委員会と別に『冊子作成委員会』を立ち上げ、喧々諤々話し合いを繰り返し完成しました。



両市町合同記者会見

参加者募集開始前の8月28日、大和郡山市役所で、両町・市合同での記者会見を行いました。田原本町からは寺田町長をはじめ、産業観光課の方々、観光ボランティアガイドクラブの松井会長、大和郡山市からは、上田市長、地域振興課の面々、山下会長をはじめとするボランティアガイドの方々が参加。各新聞記者さんへ、募集記事の掲載等をお願いしました。



当日はスタッフとしてガイドとして

企画立案から始まり、準備、リハーサルと大忙しだったガイドさんたち。ウォーク当日も、受付、イベント会場でのおもてなし、そして道中のガイドと大活躍。お疲れ様でした。

